

東京園芸ニュース (28年度-69号)

平成28年12月 / 群馬県東京園芸情報センター

本県産の高糖度ミニトマト『ルージュの宝石箱』を紹介！ ～ぐんまちゃん家でミニトマトの試食宣伝&アンケート調査～

- 日時：11月29日(火)～30日(水) 11:00～15:00
- 会場：ぐんまちゃん家2階イベントコーナー（東京都中央区銀座）
- 協力：JA佐波伊勢崎、ぐんま総合情報センター、ぐんまブランド推進課

最大の特徴である甘味と酸味のバランスにも高い評価

ぐんまちゃん家2階で行われた水沢うどんランチイベントにて、本県産ミニトマト「ルージュの宝石箱」を試食提供し、本県産ミニトマトの紹介をするとともにアンケート調査（食味評価等）を実施しました。

食味等の評価は右表のとおりで、美味しさが平均4.3点（5点満点）で、「ルージュの宝石箱」の特徴でもある甘味と酸味のバランスにも高い評価が得られました。トマトらしい酸味もしっかり味わうことができることから、「味が濃い」という感想も聞かれました。一方で、皮の固さや味の物足りなさを感じる方もいました。

多様な品種や特徴を持ったトマトがたくさん出回り、消費者側もトマトへの評価がシビアになっている中で、今回の試食宣伝では、一定の高評価を得ることができました。

本県産ミニトマト 「ルージュの宝石箱」の食味評価	
美味しさ	4.3
甘味	4.0
甘味と酸味の バランス	4.1
食感	4.2

※5点満点評価

※「甘味と酸味のバランス」評価は、数値が高いほどバランスが良いことを表す。

※回答数135名

その他試食した方から以下のような感想が寄せられました。

- ☑ 甘味も酸味もあり、味が濃くしっかりとっていて美味しかった。
- ☑ 甘すぎないか心配だったが、ほどよく酸味もあり美味しかった。
- ☑ 後味が非常に良い。ツヤがありとても美味しかった。
- ☑ 皮が固い。もう少し柔らかいと良いかな。
- ☑ 「ルージュの宝石箱」を見つけて買うようにしたい。
- ☑ 今後はもっと品質を気にしてたくさん食べたい。

競争激しいトマト、ミニトマト業界で、他産地との差別化と魅力発信を

試食宣伝では、アンケートとともに試食した方々から直接感想を聞くこともあり、今回のミニトマトでは全体的に高い評価でしたが、「普通のトマトだ」と評価する声もありました。個体ごとの食味のバラツキが若干あるにしても、トマトに対する消費者個々の好みは他の品目に比べて幅が広く多様化している印象を受けました。実際に小売店では一口にトマトと言っても何種類も店頭で並んでおり、食味や色、形だけでなくパッケージングにも差別化を図る工夫がされています。本県産の魅力を発信するためにも、出荷段階だけでなく、その先を見据えたマーケティング（ブランディング）の必要性を感じました。



試食、販売された高糖度ミニトマト「ルージュの宝石箱」

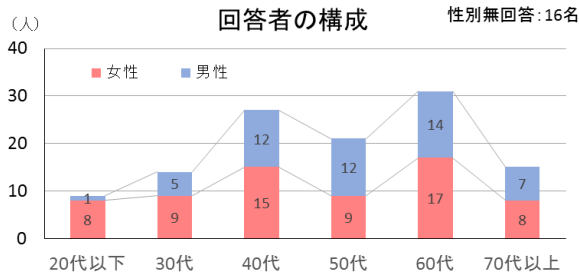


ぐんまちゃんも本県産ミニトマトを宣伝

ミニトマトに関するアンケート調査結果

1 実施概要

- 日時：11月29日(水)～30日(木) 11:00～15:00
- 回答者：「ぐんまちゃん家亭水沢うどん」(2階イベントコーナー)の来場者
- 回答者数：135名



2 試食した本県産ミニトマトの食味評価

本県産ミニトマトの中でも高糖度のフルーツミニトマトとして生産出荷されている「ルージュの宝石箱」を試食提供し、その食味等の評価を受けたところ、各項目5点満点で次の表及びグラフのとおりとなった。

美味しさは平均4.3点と高く、また「ルージュの宝石箱」の大きな特徴である甘味と酸味のバランスも高い評価で、中でも女性からの評価が高かった。そんな中で、甘さの評価では5点評価がやや少ない傾向が見られた。

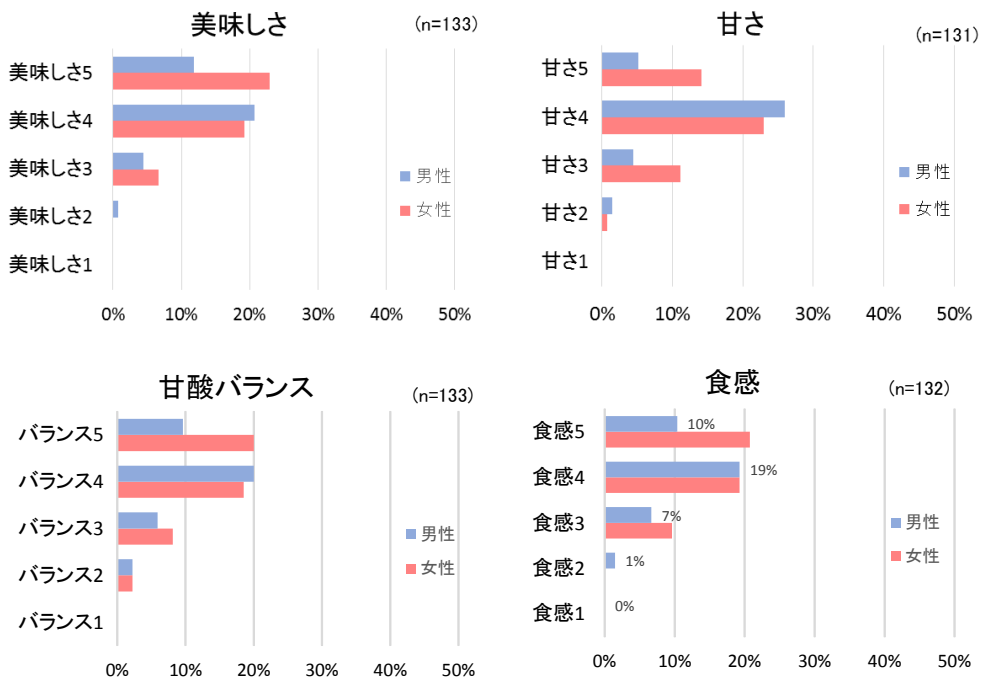
トマト、ミニトマトは多様な種類が出回っており、野菜の中でも食味の評価が厳しくなると考えられるが、今回は一定の好評を得ることができた。

本県産ミニトマト「ルージュの宝石箱」の食味評価	
美味しさ	4.3
甘味	4.0
甘味と酸味のバランス	4.1
食感	4.2

※5点満点評価
 ※「甘味と酸味のバランス」評価は、数値が高いほどバランスが良いことを表す。
 ※回答数135名

その他、回答者からは以下のような感想も聞かれた。

- 甘味も酸味もあり、味が濃くしっかりとしていた。
- 甘すぎないか心配だったが、ほどよく酸味もあり美味しかった。
- 後味が非常に良い。ツヤがありとても美味しかった。
- 皮が固い。もう少し柔らかいと良いかな。
- 「ルージュの宝石箱」を見つけて買うようにしたい。

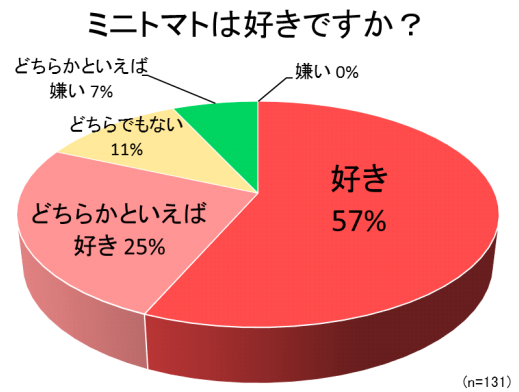


3 ミニトマトの好き嫌い

ミニトマトの好き嫌いについて聞いたところ、「好き」・「どちらかというとき」を合わせて82%と高い結果となった。

一方「どちらかというとき嫌い」・「嫌い」は7%で低い結果となり、「どちらでもない」が11%となった。

意見の中では、「トマトよりミニは固いイメージがあるのであまり食べない。」や「酸っぱいものが苦手。」という声もあった。

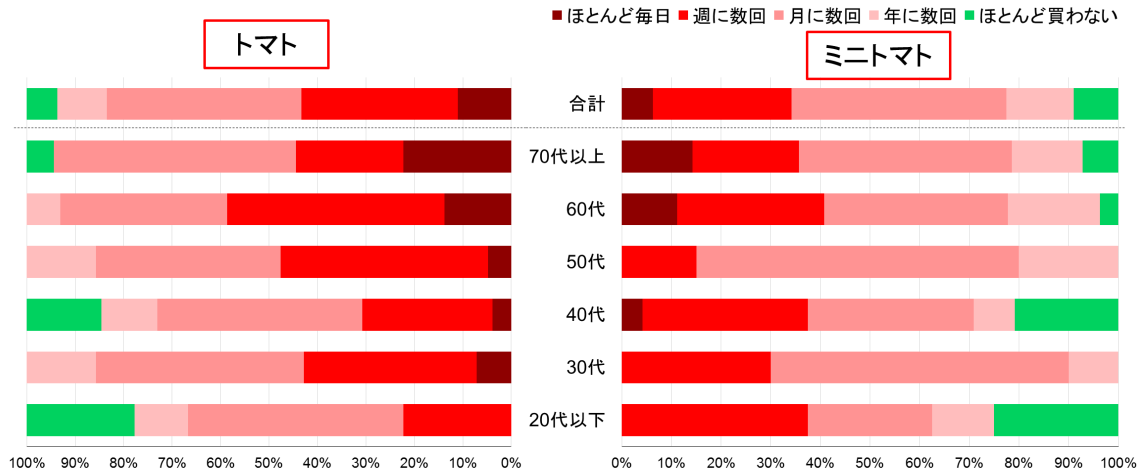


4 トマトやミニトマトの購入頻度

トマト及びミニトマトをどの位の頻度で購入しているかについて聞いたところ、どちらも約8割が月に数回以上購入していることがわかり、さらに特に高齢層で購入頻度が高くなる傾向が見られた。また、ミニトマトに比べてトマトの方が20代以下を除き購入頻度が高まる結果となった。

トマト・ミニトマトの年代別購入頻度

(トマト n=127) (ミニトマト n=111)

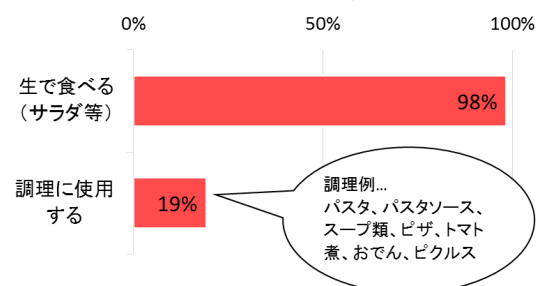


5 ミニトマトの用途

購入したミニトマトの用途について聞いたところ、ほぼ全員が「生で食べる」と回答した。一方で「調理に使用する」とした方も19%ほどおり、その内容としては、パスタやスープ類（野菜スープやポトフ等）、ピザ等の回答があった。

ミニトマトの用途

(n=125、複数回答)

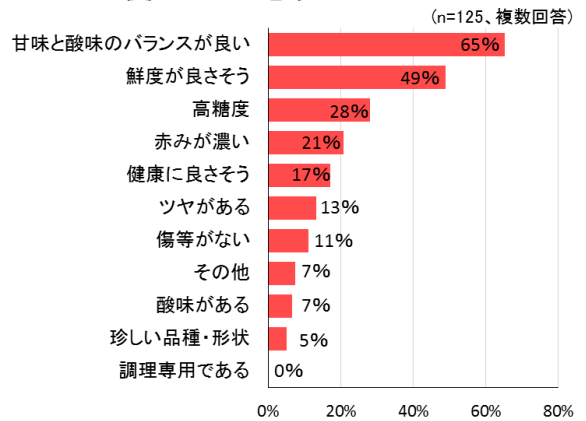


6 食べたいと思うミニトマトとは？

食べたいと思うミニトマトの特徴について聞いたところ、「甘味と酸味のバランスが良い」が最も多く88名（全体の65%）が回答し、続いて「鮮度が良さそう」が66名（49%）、「高糖度」が38名（28%）となった。

その他の回答として、「おやつくらいの個数（のパック）である」、「皮が柔らかい」などがあった。

食べたいと思うミニトマトとは？

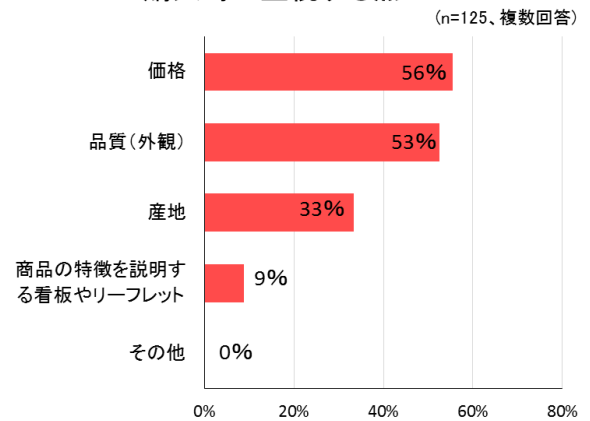


7 ミニトマトの購入時に重視すること

ミニトマトをスーパー等で購入する際に重視する点について、「価格」が75名（全体の56%）で最も多く、続いて同程度の割合で「品質（外観）」71名（53%）となった。

販売促進資材である「商品の特徴を説明する看板やリーフレット」を重視する方は12名（9%）に留まる結果となった。

購入時に重視する点



【参考】ぐんまちゃん家での農産物試食宣伝について

ぐんまちゃん家のランチイベントに併せて実施している本県産農産物の試食及びアンケートについて、来場者から「満足度」として評価を受けたところ、「まあまあ満足」「大変満足」と回答した方が全体の87%となった。

その他意見・感想として次のような声が聞かれた。

- ☑ ランチを含めて知らなかった特産品や食材を試食することができて嬉しい。
- ☑ 試食した上で納得して購入することができる。（試食とともに販売を実施した場合）

